岡山天体物理観測所の現況

2013-08-01

泉浦秀行 国立天文台岡山天体物理観測所

+

今田明、浮田信治、神戸栄治、黒田大介、小矢野久、清水康広、筒井寛典、戸田博之、福井暁彦、柳沢顕史

(五十音順、今年は岡山UM初登場はいません)

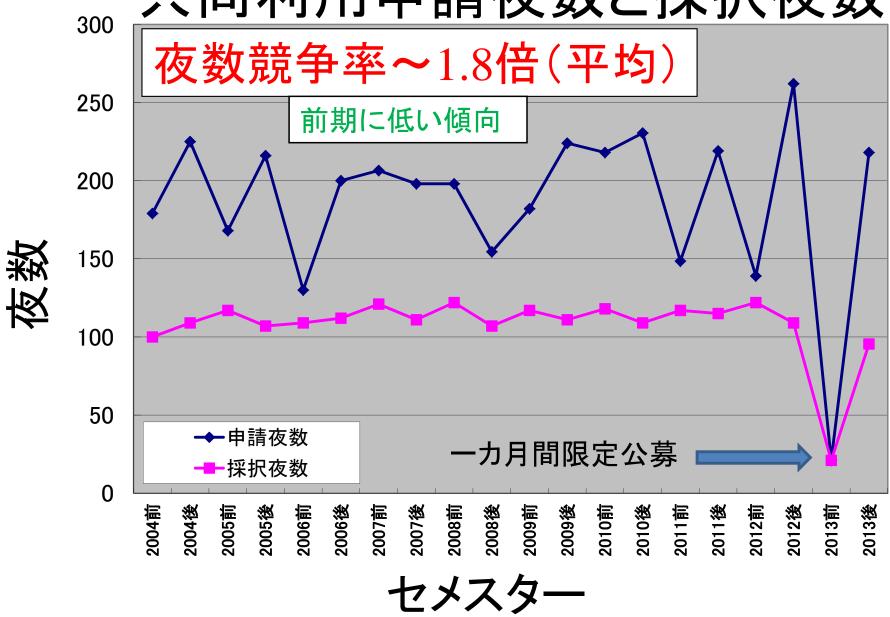
人の動き(H24年8月以降)

- 新規加入
 - <u>なし</u>
- 定年退職
 - 沖田喜一
- 異動・職種変更
 - 筒井寛典(4月:研究支援員→ 専門研究職員)
- 事務係長着任(4月)
 - 瀬藤暢良
- 退職
 - 佐藤隆史(事務係長)(逝去)
 - 坂本彰弘(研究技師) (民間企業へ転出)

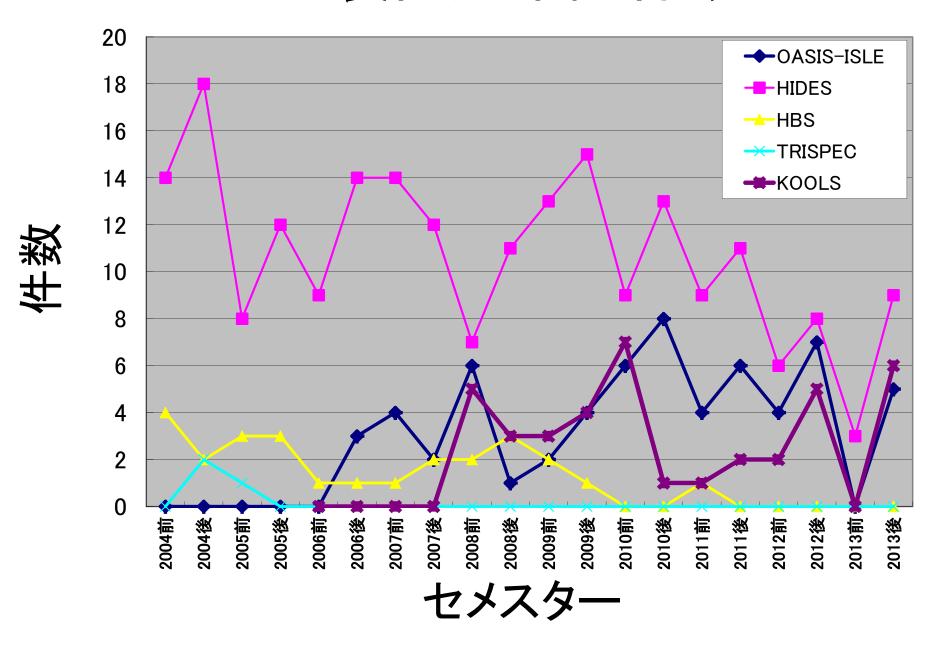
現職員:17名+1名 (研究教育職3、研究技術職:1、特任助教1、専門研究職員2、研究員2、研究支援員2、事務係長1、事務支援員3、業務支援員2、派遣職員1)

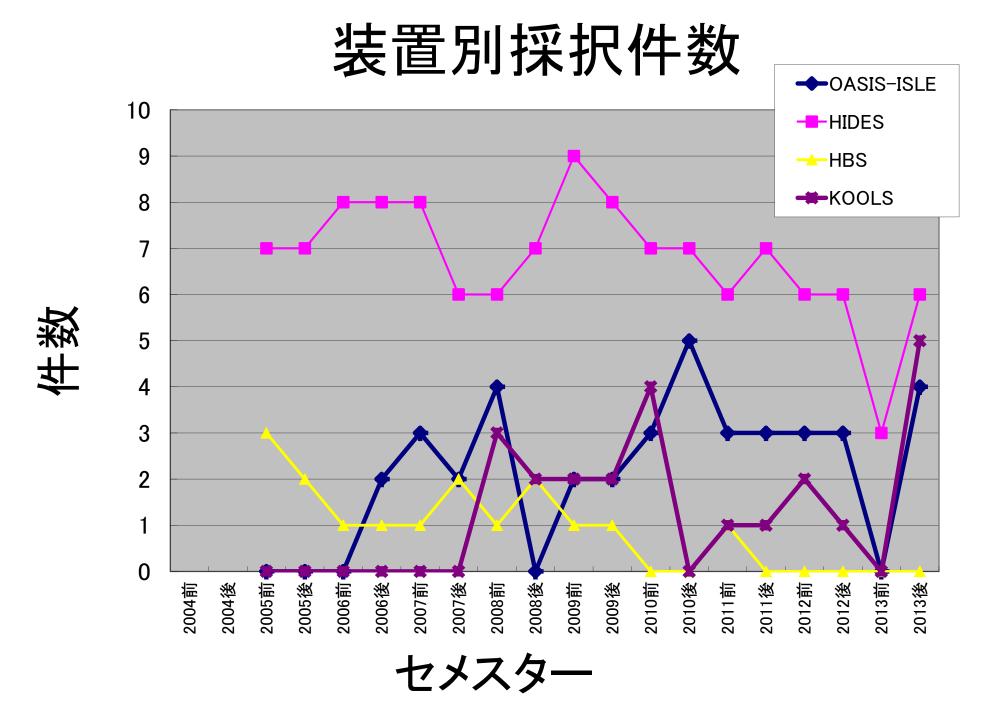
共同利用申請件数と採択件数 30 **→**申請件数 競争率~1.5倍(平均) ┗採択件数 25 前期に~1倍となる傾向 20 15 10 5 一力月間限定公募 0 2004後 2005後 2006後 2013後 2004前 2005前 2006前 2007前 2007後 2008前 2008後 2009削 2009後 2010前 2010後 2011前 2011後 2012前 2012後 2013前 セメスター

共同利用申請夜数と採択夜数



装置別申請件数

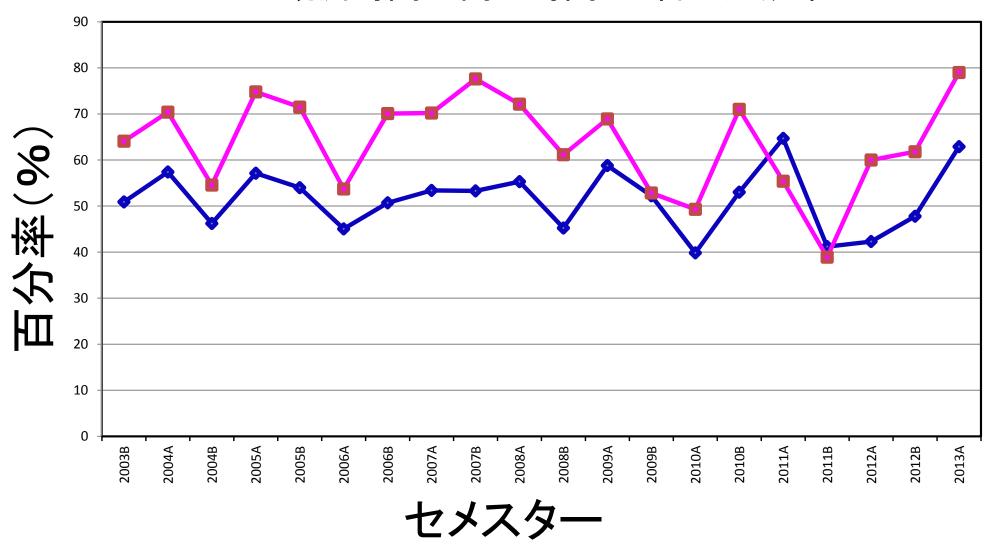




目的達成率の変遷

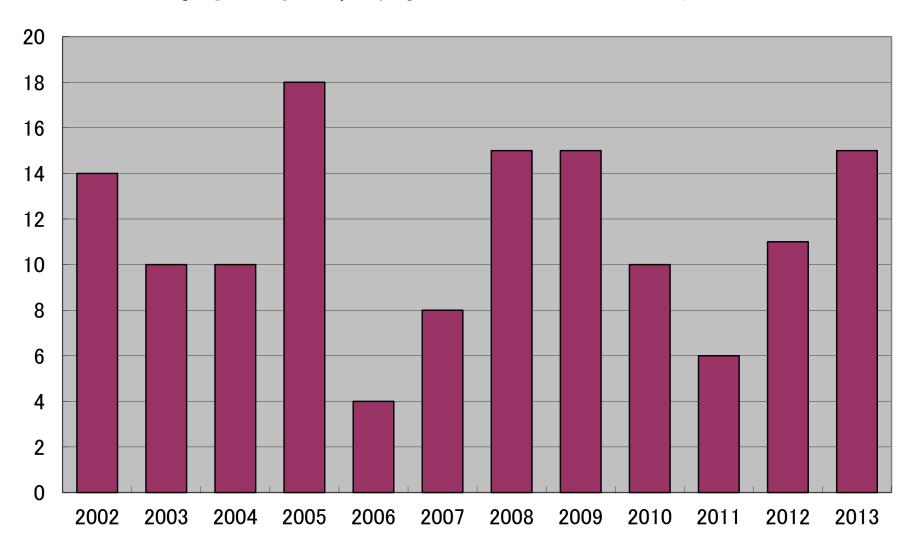
→系列1

観測時間/割当時間 目的達成率



查読論文数(暦年)

(岡山関連総数、含188cm共同利用以外)



平成25年度予算

大学間連携事業費、 科研費は含まず

	人件費以外	うち長期経費	活動費
平成23年度	7700万	6200万	3200万
平成24年度	6700万	5700万	2700万
平成25年度	5500万	5000万	2000万

活動費: 長期経費から、業務委託費、電気代、図書費、共同利用旅費 +UM旅費、ネットワーク通信費の合計約3000万を引いた額。活動費で 一年間の施設維持、望遠鏡維持、観測装置維持、職員出張、研究、開 発を賄う勘定。

平成24年度は全台的な減額。震災復興絡みの一律減額。 平成25年度に有意な減額は野辺山太陽と岡山のみ。他は横ばい。

188cm望遠鏡改修

- ・改修内容はこの後の一連の講演で紹介
- 2013年前期共同利用への影響まとめ
 - -1~3月、4月、7月下旬の計4ケ月強の観測停止
 - ・1月~3月 請負業者による改修工事
 - 4月 OAO各種試験、調整作業(PA、HIDES-S&F、Balance)
 - ・5月 暫定共同利用、クーデ焦点限定
 - 6月~7月 OAO各種試験、調整作業(PA、nCont74、 KOOLS、ISLE、Balance)
 - 8月1日~ 2013B共同利用開始、Shared Risk条件
- 2014年から平常の共同利用に戻る予定

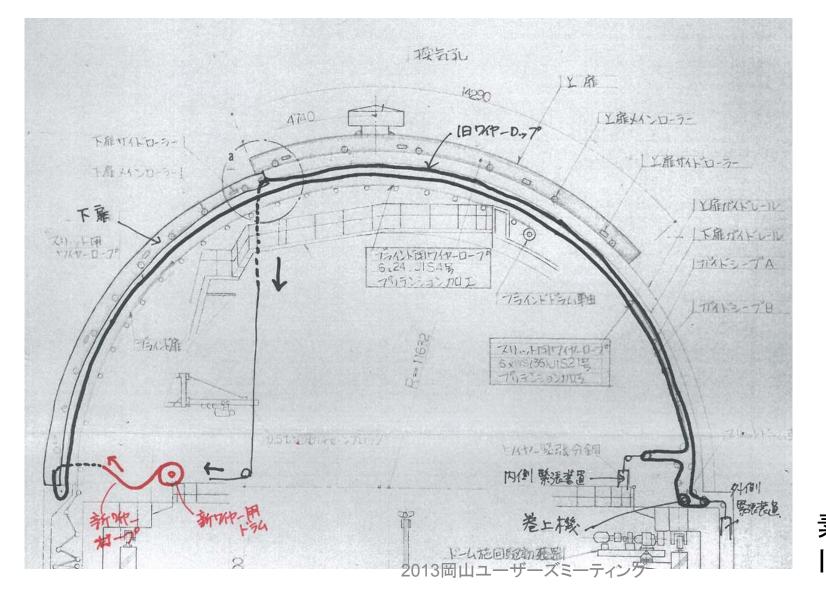
188cm望遠鏡ドームの保守状況 (2012年9月以降)

主な工事(対応中のものも含む)

•	スリットワイヤーロープ交換	2012.9
•	下スリットガイドレール3t板の溶接剥がれ部の補修	2012.9
•	ドーム旋回モーター用ブレーキの異音対策	2012.9~
•	格納部入口付近上扉雨避け部破損の簡易対策(様子見中)	2012.12
•	ドーム制御用電気設備(スリット制御盤など)の更新	2013.1~3
•	ドーム制御用電気設備(スリット制御盤など)の更新 →ドーム改修の発表参照	2013.1~3 2013.1 ~
•	→ドーム改修の発表参照	2013.1~

スリットワイヤーロープ交換(2012.9)

- ・4年に1度実施
- スリット駆動用のφ24mm x 85m x 2本のワイヤーを交換
- 経験が失われないよう、今年は作業後に手順書を作成





素線切れの激しい 旧ワイヤーロラープ

• 交換作業の様子



日常点検・保守作業

- ・工具の点検・整備
- 昇降床 ガイドシリンダへのグリース塗布(月1回)
- ・ドーム旋回台車への注油(年1回;H25年度は9月の予定)
- ・雨漏り監視・対応・対策
- ワイヤーロープ、スリットガイドレール等の点検
- ・空調の保守、その他

今後の工事予定(+前述の対応予定のもの)

・スリットガイドレールの補修 2013.9頃 上スリットガイドレール部の剥がれの補修 下スリットガイドレール部の磨耗箇所の交換

トロリー線の点検(必要があれば補修) 2013.9頃

• 雨漏り対策(外装部の部分コーキング) 2013.8~

上下扉ガイドレールのメンテナンス

2011.6にスリットガイドレールの補修作業(3t板貼り付け)を行ったが、 急速に変形・割れが生じている部分(格納部入口)があるため、その 部分の定期的なメンテナンスが重要になっている。

2011.6



2013岡山ユーザーズミーティング

観測機器の状況

- 188cm望遠鏡
 - HIDES → 神戸氏ポスター、太田氏・松林氏講演
 - ISLE→ 落ち着いた状態、柳澤氏ポスター
 - KOOLS → 落ち着いた状態、太田氏・松林氏講演
- OWO-WFC(91cm望遠鏡)→ 柳澤氏講演
- 50cm望遠鏡 → 黒田氏講演(大学間連携事業)
- その他
 - 前クーデ型太陽望遠鏡、前12吋ドーム、DIMM

共同利用係からのお願い

- ・ 岡山観測所webページのビジターズガイドをよく読んでください。 初めて来る方は勿論、よく観測所に来られる方も細かい変更点もありますので、是非一度見直してください。
- 共同利用対応係 浮田
- ・ビジターズガイドに書かれていますが、論文を発表した場合に別刷りを送って頂くのは従来通りですが、岡山での成果に基づいて、<u>学</u>会発表、記者発表等を行う場合にも是非観測所にお知らせください。

· 京都大学3.8m望遠鏡計画

- 建設ワーキンググループへの参加
- 京都大、名古屋大、ナノオプトニクス、広大とのTV会議(週1)
- 観測装置検討の準備
- => 3日目の講演と議論の時間に譲る
- 光赤外大学間連携事業
 - H23から6年間
 - 岡山天体物理観測所が扇の要
 - => 2日目の黒田氏の講演を聞かれたし
- 広報普及活動 =>直後の戸田氏の講演へ
- 東大学部生観測実習受け入れ (竹田洋一氏)

2013Bの夜間の障害対応について

- 障害発生
 - 観測当番に電話連絡
 - 観測当番表を参照(形式が変わります)
 - 当日の当番表の上から順に電話連絡
- ・電話に出た当番が判断
 - 電話対応、 現地対応、 翌日対応
- ・ 常勤職員2名減の4人(含所長)体制という 状況にどうかご理解を!